

平成30年度 当初予算要求事業内容説明書

9款 1項 3目

第3章 心豊かな人づくり、まちづくり

基本施策7 心の教育の推進

【会計】一般会計

施策2 読書を推進します

9款:教育費 1項:教育総務費 3目:教育研究指導費

事業	199	学校図書館活性化事業
担当所属	教育センター	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
10,035千円	10,035千円				

【事業の概要】

事業の概要	・各学校に学校図書館司書を適正に配置します。
事業の目的	・学校図書館を活性化し、子どもたちが読書の楽しさを知り、学校図書館の活用率と読書量を増やすために当事業を実施します。
事業の効果	・学校図書館司書を配置することで、専門的な知識に基づいた児童生徒への支援が行われ、図書の貸出冊数が増加します。 ・図書館の蔵書の整理、整備をはじめ、読書環境としての図書館環境も充実し、授業等の利用頻度が高まります。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
7 賃金		
学校図書館司書賃金	9,766千円	学校図書館司書賃金(11人分)
11 需用費		
消耗品費	269千円	学校図書館司書用消耗品費, 図書用バーコード代
計	10,035千円	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成30年度計画値
学校図書館司書1校あたりの平均年間勤務日数	51日
学校図書館司書研修会開催日数	4回
学校図書館授業活用時数	小40時間 中16時間
児童生徒1人あたりの貸出冊数	小42冊 中7冊
読書活動推進の取り組みとして全校一斉読書を行っている学校数	34校